

令和3年6月14日

証券会社各社 御中

三重県知事 鈴木 英敬

令和3年度三重県市場公募債（グリーンボンド）の発行に係る提案書等の提出依頼  
について

本県の起債運営につきましては、日頃格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、令和3年度三重県市場公募債（グリーンボンド）の起債を予定しており、当該起債に係る主幹事の選定を実施します。

主幹事に関心があり、かつ、下記の要件に該当する方におかれましては、別紙1を参照の上、主幹事選定に係る提案書等のご提出をお願いいたします。

**【主幹事要件】**

以下の2つの要件をすべて満たすこととする。

- ①令和2年度又は令和3年度（令和3年5月まで）に日本国債、地方公共団体の市場公募債、共同発行市場公募地方債又は財投機関債の主幹事実績があること。
- ②令和2年度又は令和3年度（令和3年5月まで）に国内市場で、国内発行体の「グリーンボンド（円建て）」の主幹事実績があること（地方債、財投機関債、社債のいずれも可）。

**【必要書類の提出期限】**

- ①企画提案コンペ参加資格確認申請書

令和3年6月25日（金）17時

- ②参加意向確認票

令和3年6月25日（金）17時

- ③提案書

令和3年7月6日（火）17時

問合せ先 三重県総務部財政課 谷口、畑 電話：059-224-2119 FAX：059-224-2125
--



## 令和3年度三重県市場公募債（グリーンボンド）主幹事選定について

令和3年度三重県市場公募債（グリーンボンド）の発行にあたっては、主幹事方式を採用することとし、次の各項目により、提案を募集して評価を実施し、主幹事は評価1位の者を事務主幹事として選定し、評価2位の者を共同主幹事として選定する。

### 1 発行概要

#### (1) 発行予定額及び発行時期

50億円程度（令和3年11月以降を予定）

※発行予定額・発行時期については、変更となる場合もある。

#### (2) 発行年限

10年満期一括償還

※発行年限については、変更となる場合もある。

#### (3) 発行方式

主幹事方式を採用し、スプレッド・プライシング方式を原則とする。

#### (4) 外部評価機関

未定（主幹事選定後、速やかに決定する。なお、選定された主幹事が推薦した外部評価機関以外の者となる場合もあるので留意すること。）

#### (5) その他

- ・受託銀行については、事務主幹事と別途協議する。
- ・引受シ団は組成しない。
- ・事務主幹事は、起債のとりまとめに加え、外部評価機関との折衝を含めたグリーンボンド発行にかかる業務のとりまとめを行うストラクチャリング・エージェントを担うものとする。

### 2 主幹事の選定

#### (1) 主幹事の要件

以下の2つの要件をすべて満たすこととする。

①令和2年度又は令和3年度（令和3年5月まで）に日本国債、地方公共団体の市場公募債、共同発行市場公募地方債又は財投機関債の主幹事実績があること。

②令和2年度又は令和3年度（令和3年5月まで）に国内市場で、国内発行体の「グリーンボンド（円建て）」の主幹事実績があること（地方債、財投機関債、社債のいずれも可）。

#### (2) 選定方法

選定委員会において、参加要件に該当する者からの提案内容と起債実績等の内部評価を評

価し、その評価結果に基づき、主幹事を選定する。主幹事は評価1位のものを事務主幹事として選定し、評価2位の者を共同主幹事として選定する。

(3) 提案方法

別紙2の作成要領に基づき提案書を作成し、期限までに提出すること。

【提出期限】令和3年7月6日(火)17時 ※厳守

(提出方法などの詳細については、作成要領を参照。)

(4) プレゼンテーションの実施

提案内容の審査を行うため、提案者によるプレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションの実施時期及び形態は、次のとおりである。なお、選定委員会がプレゼンテーションの必要ないと判断した場合には実施しない。

時期：令和3年7月9日(金)(予定)

形態：オンライン会議システム(Cisco Webex Meetings)を利用(予定)

ただし、提案者が多数の場合は、選定委員会で事前に書面審査を行い、優秀提案者を10者程度選定した上で、当該優秀提案者によるプレゼンテーションを実施するものとする。

提案者が多数の場合の書類審査の結果及びプレゼンテーションの実施日時等については、提案したすべての者に、令和3年7月8日(木)10時までに電子メールで連絡する。

プレゼンテーションにおける説明は、(3)の提案書により行うものとする。

(5) 選定結果

主幹事決定後、提案書の提出があったすべての者に対し、文書で通知する。

(6) 主幹事選定に係る有効期限(マנדート期間)

令和4年3月31日まで

(7) 質問及び回答

提案書の作成等にあたり質問がある場合は、質問票(第3号様式)によることとし、電子メールに添付の上、送信し、提出後、必ず電話により着信の確認を行うものとする。

なお、質問内容には、質問者(又は質問者が推定できる内容)は記載しないこと。

①受付期間 令和3年6月14日(月)から6月21日(月)17時まで

②送信先 E-mailで次の宛先すべてにご送付ください。

・ 三重県総務部財政課 宛て zaisei@pref.mie.lg.jp

・ 財政課 谷口純一 宛て tanigj00@pref.mie.lg.jp

・ 財政課 畑 初音 宛て hatah02@pref.mie.lg.jp

③回答 質問に対する回答は、三重県ホームページ「企画提案コンペ等情報(公告・結果)」に掲載する。

(8) 主幹事(候補者)資格の取消しについて

次のいずれかに該当する場合、主幹事(候補者)資格を取り消す。

①財務省や金融庁から処分等を受け、当該処分期間中等の理由により、起債運営に支障があると本県が判断した場合。

②その他、起債運営に支障が生じるなど、主幹事（候補者）として不適切であると本県が判断した場合。

(9) 主幹事等が遵守すべき事項

主幹事候補者、主幹事は下記の条項を遵守するものとする。

- ①三重県債の信用力や流通実勢等を適切に反映した提案、販売を行うこと
- ②起債運営に係る市場情報などの適時適切な提供に努めること
- ③報道機関等の取材に対して誠実に対応すること
- ④その他、県債による公金の調達的重要性に鑑み、県民の信頼を損なうことのないよう、社会的な責任に配慮すること

(10) その他

本選定に係る内容は、対外的に公表していない情報もあるので、取り扱いに十分留意すること。



## 令和3年度三重県市場公募債（グリーンボンド）主幹事選定に係る提案書作成要領

### 1 提案書の提出方法等

- (1) 提出期限 令和3年7月6日（火）17時 ※厳守
- (2) 提出方法 期限までに電子メールで電子ファイル（PDF）を送信するとともに、郵便で10部送付すること。（提出期限日必着）
- (3) 送信先 E-mailで次の宛先すべてにご送付ください。
  - ・ 三重県総務部財政課 宛て [zaisei@pref.mie.lg.jp](mailto:zaisei@pref.mie.lg.jp)
  - ・ 財政課 谷口純一 宛て [tanigj00@pref.mie.lg.jp](mailto:tanigj00@pref.mie.lg.jp)
  - ・ 財政課 畑 初音 宛て [hatah02@pref.mie.lg.jp](mailto:hatah02@pref.mie.lg.jp)
- (4) 送付先 〒514-8570  
三重県津市広明町13  
三重県総務部財政課 谷口、畑 宛て
- (5) その他
  - 提案書はA4横（カラー可、両面印刷）、本文15ページ以内とし、必要な項目のみを精査のうえ、記載すること。（表紙、目次、ディスクレイマー、下記別添1～3の資料はページ数から除く。）
  - 併せて、別添1「グリーンボンド主幹事実績一覧」、別添2「三重県に対するグリーンボンドに係る情報提供や提案の実績」及び別添3「推薦する外部評価機関とその理由・考え方」を送付すること。
  - 提出のあった提案書等の資料は、三重県情報公開条例に基づき情報公開の対象となる。

### 2 提案項目及び記載内容

- 提案する項目は、「4 提案内容と評価項目」の「(1) 提案内容」の各項目とし、項目ごとにそれぞれ提案する内容を記載すること。
- 令和3年11月以降に50億円発行することを前提として、起債運営（販売戦略、発行スケジュール等）を提案すること。

### 3 留意事項（提案にあたっての前提条件）

下表に記載した項目は、市場公募債発行において一般的と考えられ、各社共通の前提条件として取り扱うため、提案書への記載は不要とする。（本県の指定する条件以上の内容を提案する場合は適宜記載すること。）

項目	本県の指定する条件
マーケットメイク	<ul style="list-style-type: none"> <li>○募集期間終了後、概ね6か月程度以上、マーケットメイクを行う。</li> <li>○情報ベンダー等を通じて、適切なビッド／オファー条件（ビッド／オファー間スプレッドを含む）と提示し、価格維持に努める。</li> <li>○投資家の売り／買い双方向の取引ニーズに対し、価格維持の観点から適切に対応する。</li> </ul>
起債運営方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「主幹事・スプレッド・プライシング方式」において、一般的に採用される次の事項等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・条件決定（ローンチ）、均一価格リリース方式の採用</li> <li>・マーケットメイクを含む起債後のフォローアップ</li> </ul> </li> </ul>

### 4 提案内容と評価項目

#### （1）提案内容

提案項目	提案内容
起債運営に関すること	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 運営全般           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 起債スケジュール及び日程調整の考え方</li> <li>○ 需要予測、具体的な販売想定及びアロケーション方針</li> <li>○ 引受手数料率</li> </ul> </li> <li>2 投資家動向           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 投資家動向の分析</li> <li>○ 新たな投資家確保に向けた具体策</li> </ul> </li> </ol>
グリーンボンドに関すること	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 事務の進行管理           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ グリーンボンド発行に際しての条件決定までの事務の進め方及びその考え方</li> </ul> </li> <li>2 グリーンボンド発行に関するサポート           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ グリーンボンド発行にあたり、発行体の事務負担の軽減につながる具体的な方策</li> <li>○ 推薦する外部評価機関とその理由・考え方 (例)               <ul style="list-style-type: none"> <li>・フレームワークの作成、外部評価の獲得から発行後のレポートングに至るまでの発行体の事務負担を軽減するための方法・手段</li> <li>・外部評価機関の認証を複数年度継続させる方策</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>3 広報戦略           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 投資家の獲得に向けた支援・戦略</li> <li>○ 各投資家による投資表明の獲得方法</li> <li>○ IR支援</li> <li>○ メディア対応</li> </ul> </li> <li>4 その他           <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 貴社のグリーンボンドの起債に関する強み</li> </ul> </li> </ol>

#### （2）評価項目

項目	審査内容	配点
提案に係る評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 起債運営に関すること</li> <li>2 グリーンボンドに関すること</li> </ol>	70点
内部評価	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 過去のグリーンボンド主幹事実績</li> <li>2 有利な提案、情報提供等、三重県起債運営に対するこれまでの貢献度</li> </ol>	30点
合計		100点